



令和5年1月31日
 睦沢町上之郷1736
 睦沢町立睦沢こども園
 TEL0475-44-0050



もうすぐ節分です。「節分」には季節を分けるという意味があり、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことです。昔は立春が1年の始まりだったので、節分といえば立春の前の日を指すようになりました。悪いものや災いにたとえた鬼を、豆をまいて追い払い、1年の無病息災を願います。子どもたちは、自分の中のどんな鬼を追い出したいのでしょうか。ぜひ、御家庭でもお子さんに聞いていただき、季節の行事の豆まきを楽しんでいただきたいと思います。

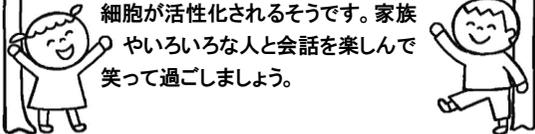
2月のねらい

- 0歳児・身の回りのことに興味をもち、保育者と一緒にやってみようとする。
 - ・保育者や友達と関わって遊びながら、簡単なやりとりを楽しむ。
- 1歳児・保育者に見守られながら、身の回りのことを進んで行おうとする。
 - ・保育者や友達と一緒にみて、つもり遊びを楽しむ。
- 2歳児・自分から進んで、身の回りのことを最後までしようとする。
 - ・簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを通して、友達と関わって遊ぶ面白さを味わう。
- 3歳児・冬の生活の仕方が分かり、自分で行おうとする。
 - ・戸外に出て、身体を動かして遊んだり、友達と一緒にルールのある遊びを楽しんだりする。
 - ・冬の自然事象に触れ、面白さや不思議さを感じたり、季節の変化を感じたりする。
- 4歳児・自分なりの見通しをもって、様々な活動に取り組む。
 - ・友達と表現したり、思いを伝え合ったりして遊ぶことを楽しむ。
 - ・冬から早春にかけての行事や、自然に興味・関心をもち、自分から関わって親しむ。
- 5歳児・生活に見通しをもち、友達と一緒に活動を進めようとする。
 - ・修了や就学への期待をもち、必要な活動に意欲的に取り組む。
 - ・季節の変化や伝統行事に親しみ、遊びに取り入れて楽しむ。



免疫力アップ

子どもの免疫力をアップさせるには、規則正しい生活を送ること、十分な睡眠を取ること、バランスの取れた食事をとることが大切です。また、笑うことは免疫力アップにつながります。大声で笑ったり、つくり笑いをしたりするだけでも、細胞が活性化されるそうです。家族やいろいろな人と会話を楽しくして笑って過ごしましょう。



2月の歌

- ♪みんなで歌ってみましょう
- ・ゆき・ゆきのペンキやさん
 - ・まめまき・おにのパンツ
 - ・ゆきのこぼろず
 - ・ドキドキドン1年生
 - ・1年生になったら
 - ・思い出のアルバム
 - ・コンコンクシヤンの歌



2歳児(こあら組)の姿

お正月遊びでビニール凧とこまの制作を行いました。こまの色塗りや、シールはりをして、こまが回ると、保育者や友達にも「見て見て。回った。」と嬉しそうに、笑顔で伝えていました。戸外では、なかよし広場で走り回り、凧が高くあがると「あがったよ!」と何回も走っていました。時折吹く、冬の冷たい風にも「寒い。」と言いながらも、身体をたくさん動かして遊んでいます。遊びを通して友達同士でやり取りを楽しみながら、会話を楽しむことが多くなり、お休みの日にあったことを保育者に話したりして、言葉で伝えたいという気持ちが高くなっています。進級に向けて、身の回りのことを自信をもってできるよう、進めて行きますので、御家庭でもできることは、自分で取り組めるようにお願いします。できたことは、たくさん認めて、褒めてあげることでの自信にもつながります。

5歳児(ほし・つき組)の姿

寒さがまた一段と増す季節になりましたが、子どもたちは寒さに負けず、室内でも戸外でも元気いっぱい遊んでいます。あつという間に1月が終わり、今年度も残り2カ月となりました。こども園での生活は残りわずか。子どもたちは、こども園で様々なことを経験し、たくさん遊び、大きく成長しました。以前までは保育者に頼りながら遊びを進めていく姿が見られましたが、今では子どもたちだけで友達を誘い合ったり、ルールを確認し合ったりして、遊びを進め楽しむことができるようになってきました。1月27日にお店屋さんを開店します。何が必要か友達同士で考えを伝え合ったり、どの材料で作ったらよいか試行錯誤しながら品物を作ったりする姿が見られました。お店屋さんごっこを通して、相手に思いを伝えたり思いを受け入れたりする力や自分で考えて行動する力が身につけてきました。残りのこども園生活では、自ら成長を感じ充実した日々が送れるよう、一日一日を大切にしていきたいと思えます。就学に向けて期待がもてるよう、御家庭でも御協力よろしくをお願いします。



1月13日に避難・消火訓練があり、不審者の想定で行いました。今回は、警察の方が不審者の役になりきっていただき、取り組みました。子どもたちは保育者の話をよく聞き、避難することができました。遊戯室で警察の方や、瑞沢駐在所の方のお話を伺い「おかしな」の約束を聞きました。

<避難するときの約束>「おかしな」

- お…おさない
 - か…かけない
 - し…しゃべらない
 - も…もどらない
 - な…なかない
- <防犯の約束>「いかのおすし」
- いか…しらないひとには、ついていかない
 - の…こえをかけられても、くるまにはのらない
 - お…しらないひとにつれていかれそうになったらおごえをだす
 - す…こえをかけられたり、おいかけられたりしたらすぐににげる
 - し…こわいことにあったり、みたりしたら、すぐにおとなに知らせる



お願い

事務室玄関前や、ロータリーの花壇に、お子さんが入って遊んでいる姿が見られます。花壇は花や球根を植えてありますので、花壇には、入らないようにお願いします。また、お迎えにいらした際は、駐車場や、事務室玄関前は、送迎の方の車の出入り、業者や配達車の車が出入りますので、速やかにお帰りの安全のため、御協力よろしくお願いします。



0歳児



お正月に獅子舞がクラスにきました。「頭を噛んでもらうとこの1年は元気に過ごせる」と言われていますが、子どもたちは担任の後ろに隠れたり、膝の上で泣いたりする姿がありました。みんな獅子舞に噛んでもらえて、1年元気に過ごすことができそうです。保育室でコンビカーに乗って遊びましたが、保育者の後ろを押してあげる姿も見られました。園庭では、友達のことを意識して友達が行く方に着いていったり、顔を覗き込んだりしてしていました。

1歳児



お正月遊びの手回しこまや、羽根つきに見立てて風船を吊るして、牛乳パックで作った羽子板で突いて遊んでいます。鬼のお面の制作をし、絵の具が付いたビー玉を転がして、線ができるのを楽しんだり、のりを使って鬼の目や鼻や角を貼ったりしました。友達がやっているのを見て、みんな「早くやりたい」という様子で見っていました。

2歳児



獅子舞が保育室にきてびっくりして、保育者の後ろに必死に隠れて見つからないようにしていました。体操やふれあい遊びでは、飛行機になりきって身体を動かしています。戸外では、総合遊具を上ったり、下りたりを、何度も何度も繰り返して取り組んでいました。園庭から帰るときは、1歳児の子どもの手をギュッとつないで、連れて歩く姿がありました。

3歳児



ビニールで作った凧や手回しこまで遊び、お正月遊びを楽しみました。獅子舞がきて、1年健康に過ごせるように頭を噛んでもらいました。制作では、絵の具がついたスポンジを鏡餅の型に押しつけていき、ハサミで切ったミカンをのせました。丸の形をはさみで切るのは、少し難しかったようでした。戸外では、ヘビジャンケンをしたり、4・5歳児が遊んでいる「どろけい」を真似してやってみたりして、保育者と一緒に楽しんでいました。

4歳児



子どもたちの名前で作ったかるたに全身画を大きく描くことができました。獅子舞や凧、こまに触れ、お正月遊びを楽しみました。お店屋さんごっこでゆり組はアクセサリー屋さん、すみれ組はお寿司屋さんの準備をしています。指輪やネックレス、まぐろや海老のお寿司をみんなで協力しながら作ったり、お店屋さんで使うお金を自分で色を塗り、ハサミで切って準備していました。

5歳児



自分の名前の書き初めに挑戦し、墨ならではの匂いも感じながら取り組みました。郵便ごっこや、小学校ごっこ、お店屋さんごっこの品物作りや看板作りなど、ごっこ遊びを楽しんでいます。各クラスで、レジスターを作りお店屋さんにごっこに向けて、期待を高めています。運動あそびでは、鬼につかまらないように走ってマットの間を通り抜けたり、跳び箱では、開脚飛びに挑戦しています。